

く

す

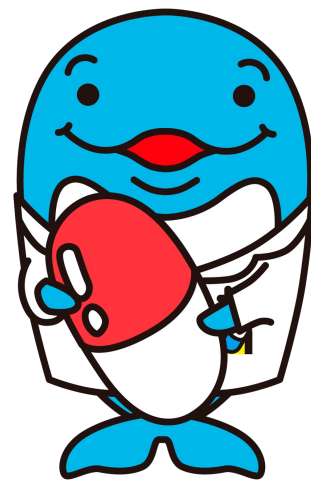
り

の  
はなし

No.  
06

「災害に備える」

9月1日は  
防災の日



のんどう

まとめ

日頃からの備えが  
いざという時の  
安心につながります

## ○ 災害時に心配なこと ○

### 普段つかう薬が不足しがち

---

- 災害時は、物流が止まり、薬が病院や薬局に届かなくなることがあります

慢性疾患などで定期的に薬を使っている方は、  
薬が切れてから病院に行くのではなく、  
少し余裕を持って病院に通うと良いでしょう

### 安心して医療を受けるための 情報が不足しがち

---

- 医療機関が被災するとカルテなどが閲覧できない可能性があります
- 副作用歴が確認できないと、緊急処置のための薬で副作用が起こる可能性もあります

普段から、お薬手帳に、  
副作用歴やアレルギー歴も  
メモしておきましょう

## ○ 災害時に薬がなくなったら ○

### まずは、かかりつけに連絡

もし、災害時に薬がなくなったら、次のような方法で相談しましょう

- かかりつけの病院や薬局、または、避難所の近くの病院に連絡
- 避難所に開設された救護所で相談
- 医療支援のボランティアなどに相談

### ◎これまでの災害の経験から学ぶ◎

普段は、病院を受診し、医師が処方せんを発行した後に、薬が調剤されます。

しかし、災害時には、後から医師の処方せんが発行されることを条件に、定期的に使用している薬の名前をもとに調剤する緊急措置がとられることがあります。

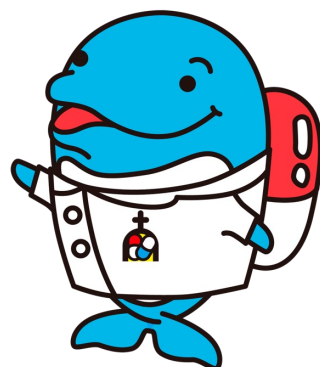
この場合、薬名を正しく伝えなければなりません。そのためにも、普段から、お薬手帳を携帯・活用していただくことが重要です！



# 非常用持ち出し袋に 入れておきたいもの



- かかりつけの医療機関・施設などの名前・連絡先
- 保険証のコピー
- 副作用歴・アレルギー歴



のんどる

# 緊急時に 持ち出したいもの



- お薬手帳
  - ジップ袋に入れ、持ち出しやすい場所に置いておくと良いでしょう
- 常用薬



地域の皆様の集まりなどで、薬剤師が講師としてお話しします。費用は無料です。お気軽にお声かけください。

〈問い合わせ先〉一般社団法人 諫早市薬剤師会  
TEL 0957-27-1127 / FAX 0957-27-1131

☆QRコードからホームページをご覧ください (http://e-ipa.jp)

